陸相首相への皮肉

各工廠職工と陸軍當局との爭議

七、一九 [illegible]

今朝六時小石川砲兵工廠千子十條板橋目黒千住等工廠十ケ所の各門前に工廠爭議幹部出動して出勤職工に謄寫紙三枚程の宣傳ビラを

洩なく 配布した夫れには「十八日職工代表が陸軍大臣を尋ねて首相官邸へ赴き[illegible]明後日面會すると約束[illegible]へさせながら右様な約束はせぬと斷つた千人許り十日に首相へ[illegible]

[illegible]

數項を [illegible]

日本勞働聯盟

初會合

七、一九 [illegible]

各工廠の代表者が集まる

十八日夜七時から傳通院前の西川で日本勞働聯盟の初會合を催した小石川勞働会の安達、工友会の櫛田両君等が其の發起者とある、[illegible]は此の頃の對

陸軍の爭議 に[illegible]陸軍職工團では事を爲し得[illegible]なる民間工業に於ける職工を吸收して官民職工の大同團結に依る有力な聯盟を造らうといふのである會する者小石川の本廠鉄砲工場以下九工場の代表者四十名許り十五名の實行委員を擧げて十九日から各工場に趣旨を宣傳する[illegible]

[illegible]

聯盟の宣言 [illegible]

陸軍職工は遂に總罷業か

七、一九 東朝

昨夜幹部の密議

本日大會に諮つて決行

[illegible]

頼むに 足らずとして[illegible]

[illegible]

愈最後 の手段たる總同[illegible]

ラッセル博士

大阪へ

本日は奈良へ

神戸滯在中のラッセル博士は[illegible]日ブラック氏クロニクル[illegible]入阪を[illegible]したが[illegible]十八日[illegible]神戸に歸り十九日は奈良に[illegible]あらうと(大阪電話)

工廠職工は新に日本勞働聯盟を

七、一九 中外

組織して芳川哲と縁を切る

十九日から三日間又々大會

十八日の秘密會で決定

十六日三宅坂附近で示威運動をやつて陸相に面會を求めたが目的を達しなかつた東京砲兵工廠職工團は十八日午後六時から小石川傳通院前の西川洋食部に本廠、王子、板橋、目黒、千住、[illegible]の各

代表者 六十名外に小石川及王子の女工二名參集して今後の運動方法に付協議した、[illegible]は[illegible]技術者として[illegible]は一切[illegible]に入れない、安達氏を議長に推し[illegible]大阪名古屋陸軍從業者と連絡を取る爲め[illegible]を附議し

[illegible]

附議し たが之れも可[illegible]

[illegible]

と言ふ のであつて今後[illegible]

[illegible]

運動に [illegible]

[illegible]

形勢益緊張

官業勞働團

東京小石川勞働會を始め工友會外官業勞働團代表者は十八日午後六時頃小石川[illegible]店に會合名稱變更の發表及今後の運動方針等に關し協議する筈であるが職工側の結果は意外に困く場合によつては同盟罷工の斷行にまで進展する形勢である尚同夜は關西勞働團代表も參加する筈椚田工友會長は十八日午後九時四十分東京驛發列車で關西各工廠と一致行動に出づべく右打合せの爲西下した(東京電話)

日本勞働聯盟

昨夜産聲を揚ぐ

七、一九 [illegible]

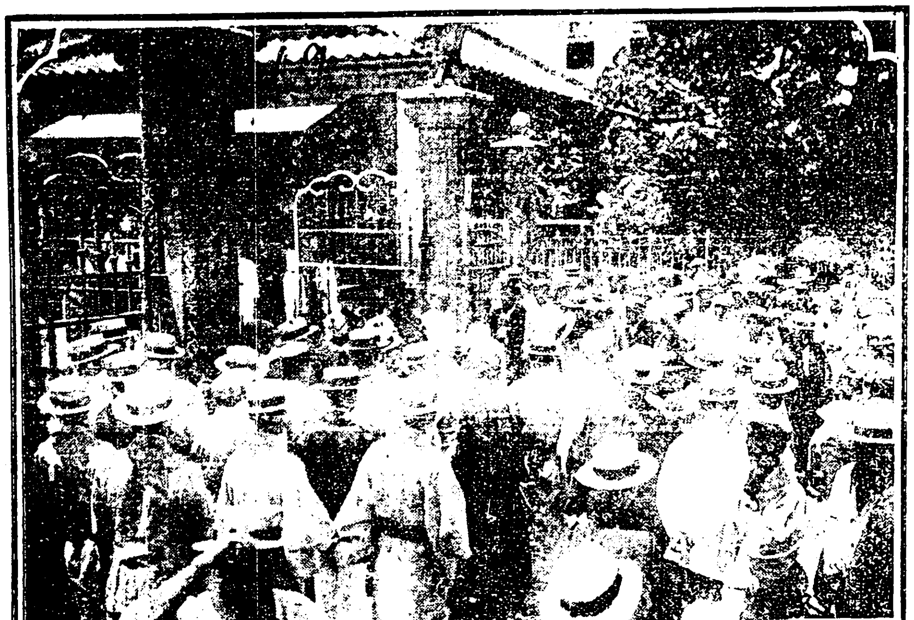
砲兵工廠職工團の總會

けふから三日間大會開催

東京陸軍砲兵工廠職工團は當局の無誠意に對し決定的の手段を確定すべく十八日午後六時から小石川傳通院前西川洋食部樓上に總會を開いたが小石川本廠を始め王子、板橋、千住、赤羽、十條、目黒等各製造所代表者四十餘名に小石川勞働會の安達、日本工友會の櫛田、芝浦技友會の鮫木、交通勞働組合の中西氏等も出席、赤羽支廠の二名の代表

女工も 加はつて異彩を添へ先づ當局に對する運動を確定的にする爲第一から第三迄の實行委員を置く事とし第一實行委員は各製造所から十九名を選拔し之に安達氏が附添となり第二委員には橫田、杉木、第三委員には中西氏と友愛會の松岡駒吉氏が附添として活動する事に決し、次に弘く全國の勞働組合の大同團結を計る爲聯盟組織の議を滿場一致で決定、日本勞働聯盟と命名したが先づ小石川勞働會日本工友會は解散して此の聯盟に加盟した今後加はるべき[illegible]は[illegible]別にして聯盟する[illegible]

團に特派する事となつたが更に全國に移牒すべき宣言を可決して九時總會を閉ぢ

懇親會 に移つた此時上京中の[illegible]製鐵神戸製造所代表委員今吉、藤本、石井の三氏も招待に應じて列席、卓上演説に氣勢を擧げた、尚この總會の宣言を全職工に問ふべく十九日午後四時から本廠職工の爲小石川[illegible]堂、二十日は王子新道[illegible]屋裏、廿一日は千住目黑の兩所で大會を開き最後の運動方法を決定する筈

陸軍省に殺到せる砲兵工廠の示威職工